

一般質問発言通告書

発言順位 / 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和2年9月8日

三島市議会議長 大房 正治 様

三島市議会議員 17番 村田 耕一



質問事項 1	三島駅南口東街区再開発事業の情報発信
具体的内容	
<p>三島駅南口東街区再開発事業について財政負担額、地下水への影響、補助金の内容、高層マンションへの説明がまだまだ不十分であると感じている。繰り返しわかりやすく現状と考え方をお伝えすることが必要である。その主なものを確認し、お伝えする方法について以下に伺う。</p>	
1、事業の市財政負担額は56億円だが土地開発公社には駐車場収入約27億円がある。財政としてどう考えたらよいか。	
2、市の補助金25億円は再開発事業費のどの部分に充てられるのか。	
3、平成29年3月にスタートした地下水対策検討委員会とその後開始した地下水モニタリングは終了しているのか。	
4、東街区再開発工事は地下水に影響を与えない工事手法と聞いているがその内容を伺う。また工事工程の中で基礎部分の現場確認できるか。	
5、今年は地下水の水位が上がっていると考えられるが、現状どのくらい水位が上がっているのか調査しているか。	
6、5グループの公募提案があり内容が審査されたが、なぜ高層マンション案が採用されたのか。	
7、地下水の調査結果と高層マンションによる余裕のある遊歩道、イベントスペース等の様子がわかるようにVR画像作成しHP等に貼り付け、いつでも見ることができるようになることが必要であると思っている。そこで早急に作成することを要望するが見解を伺う。	
質問事項 2	人工透析患者の方の状況と災害時などの対応について
具体的内容	
<p>健康的で長寿の国のイメージが強い日本であるが、2015年の資料では台湾に次ぐ世界第2位の人口透析患者の有病率となっています。日本透析医学会が実施している統計調査では2017年末で国内の透析患者数は33万4,505人で2016年より4,896人増加しました。コロナ禍で透析患者の方は命に及ぶハンディキャップを抱えながらとても心もとなく不安な日々を送られています。そこで現状を確認したく以下に伺います。</p>	
1、人工透析を開始される方はどの課に行けばよいか。	
2、当市の人工透析患者数の推移と市内4つの病院の受け入れ可能状況を伺う。	
3、人工透析患者送迎費助成としてタクシー費用の一部を助成できないか。	
4、災害時に備えて緊急透析カードと災害時透析患者支援マニュアルの作成を要望するが見解を伺う。	
5、市は広域災害緊急情報システムで透析施設情報をもとに透析患者に受け入れ施設の提供は可能か。	
6、災害拠点病院でもある三島総合病院の人工透析の停電時と断水時の対策はどうなっているか伺う。	